

8月の天候

2017年（平成29年）8月の特徴：

沖縄・奄美では気温がかなり高く、日照時間がかなり多かった

沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かったため、月平均気温はかなり高く、月間日照時間はかなり多かった。沖縄・奄美の月平均気温平年差は+1.4で、1946年の統計開始以来の8月として1位の高い記録となった。

北・東日本太平洋側ではオホーツク海高気圧の影響で日照時間がかなり少なかった

上旬から中旬にオホーツク海高気圧が出現したため、北・東日本太平洋側では北東から冷たく湿った空気が入りやすく、月間日照時間はかなり少なかった。

東日本日本海側では降水量がかなり多かった

東日本日本海側では、気圧の谷や湿った気流の影響を受けやすく、また台風第5号の影響を受けたため、月降水量はかなり多かった。

1 概況

太平洋高気圧は、日本の南海上で平年に比べて西への張り出しが強かった。このため、沖縄・奄美では晴れる日が多く、また太平洋高気圧の縁辺に沿って西よりの暖かい空気が流れ込みやすかったため、月平均気温はかなり高く、月間日照時間はかなり多かった。沖縄・奄美の月平均気温平年差は+1.4で、1946年の統計開始以来の8月として1位の高い記録となった。また、沖縄地方を中心に7月から少雨の状態が続いた所があった。西日本でも晴れて気温が高い日が多く、月平均気温は高かった。

上旬から中旬にかけてオホーツク海高気圧が出現したため、北・東日本太平洋側では北東からの冷たく湿った空気が入りやすかった。また、太平洋高気圧の北・東日本への張り出しは平年に比べて弱く、前線や湿った気流の影響を受けやすかった。このため、北・東日本太平洋側では曇りや雨の日が多い不順な天候となって月間日照時間がかなり少なくなり、特に北日本太平洋側では気温の低い日が多かった。北・東・西日本では大気の状態が不安定となる時期があり、各地で大雨となった。25日には秋田県の雄物川が7月に続き再び氾濫した。東日本日本海側では、台風第5号の影響も受けたため、月降水量がかなり多かった。

台風第5号は4日に奄美地方に接近し、7日には和歌山県北部に上陸して9日には山形県沖で温帯低気圧に変わった。発生から消滅までの寿命は18日18時間となり、1951年の統計開始以来3番目の長寿台風となった（速報値）。この台風の影響で、東・西日本や奄美地方では大雨となった所があった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

沖縄・奄美でかなり高く、西日本で高かった。名瀬（鹿児島県）、那覇、石垣島（以上、沖縄

県)など9地点で8月の月平均気温の高い方から1位の値を更新し、延岡(宮崎県) 枕崎(鹿児島県)など5地点で8月の月平均気温の高い方から1位タイの値を記録した。北・東日本では平年並だった。

(2) 降水量

東日本日本海側でかなり多く、西日本太平洋側が多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。宮古島(沖縄県)では8月の月降水量の少ない方から1位の値を更新した。北日本、東日本太平洋側と西日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

北・東日本太平洋側でかなり少なく、北・東日本日本海側で少なかった。大船渡(岩手県) 仙台(宮城県) 東京(東京都)では8月の月間日照時間の少ない方からの1位の値を更新した。一方、沖縄・奄美ではかなり多かった。西表島(沖縄県)では8月の月間日照時間の多い方からの1位の値を更新した。西日本では平年並だった。

地域平均平年差(比)と階級(2017年8月)

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	-0.9(0)	87(0) 日 89(0) 太 85(0)	77(-) 日 95(-) 太 62(-)*	北海道	-0.9(0)	67(-) 日 80(0) 才 81(0) 太 44(-)*	87(-) 日 105(0) 才 65(-)* 太 77(-)
				東北	-1.0(-)	113(0) 日 100(+) 太 123(+)	64(-)* 日 86(-) 太 49(-)*
東日本	0.2(0)	120(0) 日 178(+)* 太 105(0)	75(-)* 日 86(-) 太 72(-)*	関東甲信	0.0(0)	101(0)	64(-)*
				北陸	0.0(0)	178(+)*	86(-)
西日本	0.9(+)	106(0) 日 107(0) 太 105(+)	106(0) 日 108(0) 太 105(0)	東海	0.6(+)	111(+)	84(-)
				近畿	0.6(+)	131(+) 日 182(+)* 太 112(+)	98(0) 日 95(0) 太 99(0)
				中国	0.6(+)	123(+) 陰 142(+) 陽 101(0)	102(0) 陰 100(0) 陽 105(0)
				四国	1.1(+)*	114(0)	106(0)
				九州北部	1.1(+)	82(0)	114(+)
				九州南部 ・奄美	1.3(+)* 本 1.2(+)* 奄 1.5(+)*	101(0) 本 91(0) 奄 146(+)	109(+) 本 109(+) 奄 113(+)
沖縄・奄美	1.4(+)*	55(-)	118(+)*	沖縄	1.4(+)*	19(-)*	120(+)*

階級表示 - :低い(少ない) 0 :平年並 + :高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

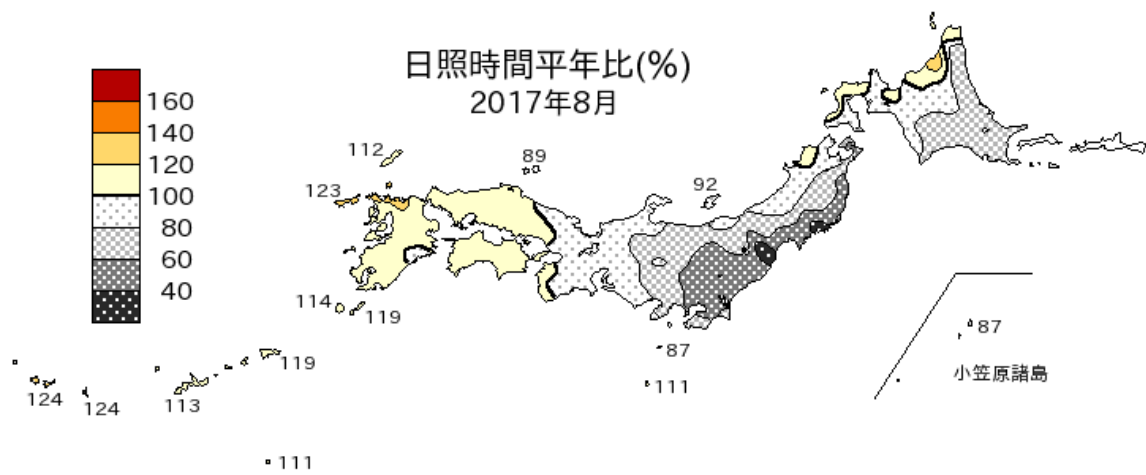
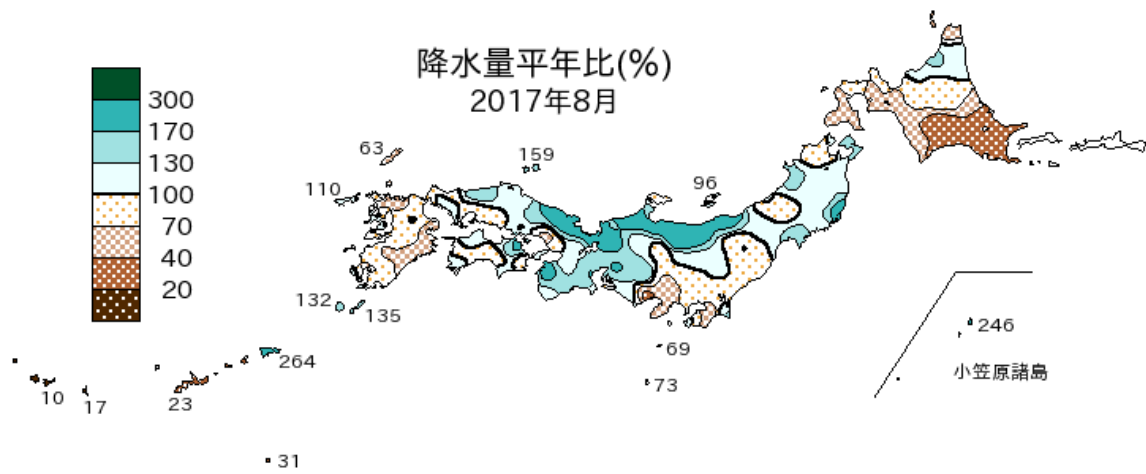
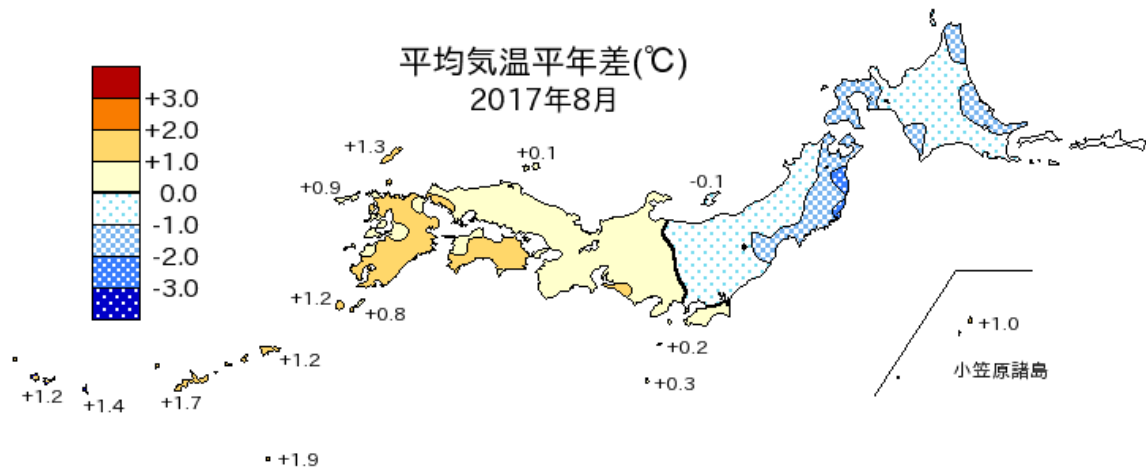
地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2017年8月）



3 旬別の天候経過

上旬：台風第5号は4日に奄美地方に接近し、7日には和歌山県北部に上陸して、9日には山形県沖で温帯低気圧に変わった。この影響で、5日には奄美大島、喜界島、屋久島で記録的な大雨となるなど、東・西日本や奄美地方で大雨となった所があった。また、東日本日本海側の旬降水量はかなり多かった。台風第5号によるフェーン現象の影響で、旬の中頃に北・東・西日本日本海側では真夏日や猛暑日となった所が多かった。太平洋高気圧に覆われた沖縄・奄美では晴れる日が多かったため、旬平均気温はかなり高かった。沖縄・奄美の旬平均気温平年差は+1.5で、1961年の統計開始以来の8月上旬として1位の高い記録となった。北日本太平洋側では、オホーツク海高気圧による北東からの冷たく湿った気流の影響で曇りの日が多く、旬間日照時間がかなり少なかった。

旬平均気温は、西日本と沖縄・奄美でかなり高く、北・東日本で平年並だった。

旬降水量は、北日本日本海側で少なかった。一方、東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本で多かった。北日本太平洋側と沖縄・奄美で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側で多かった。一方、北日本太平洋側でかなり少なく、東・西日本太平洋側で少なかった。東・西日本日本海側と沖縄・奄美で平年並だった。

中旬：オホーツク海高気圧による北東からの冷たく湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かったため、北・東日本太平洋側で旬間日照時間がかなり少なく、北日本太平洋側を中心に気温が低くなった。北日本太平洋側の旬間日照時間平年比は34%で、1961年の統計開始以来の8月中旬として1位の少ない記録となった。東・西日本では南からの湿った空気が入りやすく、また気圧の谷や寒気の影響で大気の状態が不安定となったため、大雨となった所があった。沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多く、旬平均気温がかなり高くなった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高かった。一方、北・東日本で低く、西日本で平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本太平洋側と西日本日本海側で多く、北日本、東日本日本海側、西日本太平洋側で平年並だった。

旬間日照時間は、西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。一方、北・東日本太平洋側でかなり少なく、北・東日本日本海側で少なかった。西日本日本海側で平年並だった。

下旬：北・東・西日本では天気は数日の周期で変わった。日本海に延びる前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り込んだため、旬の中頃に北・東・西日本日本海側では大雨となった所があり、25日には秋田県の雄物川が7月に続き再び氾濫した。日本の南海上では太平洋高気圧の勢力が強く、沖縄・奄美では晴れて気温が高い状態が続いたため、旬平均気温はかなり高かった。沖縄・奄美の旬平均気温平年差は+1.4で、1961年の統計開始以来の8月下旬として1位の高い記録となった。東・西日本では、南からの暖かい空気の影響で旬平均気温が高く、24日には全国929地点のうち152地点で猛暑日となり、今年一番の多さとなった。30日には台風第15号が小笠原諸島へ接近した。旬の終わりには大陸から冷たい空気の流れ込んだため、北日本を中心に気温が低い日が多かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高く、東・西日本で高かった。北日本で平年並だった。

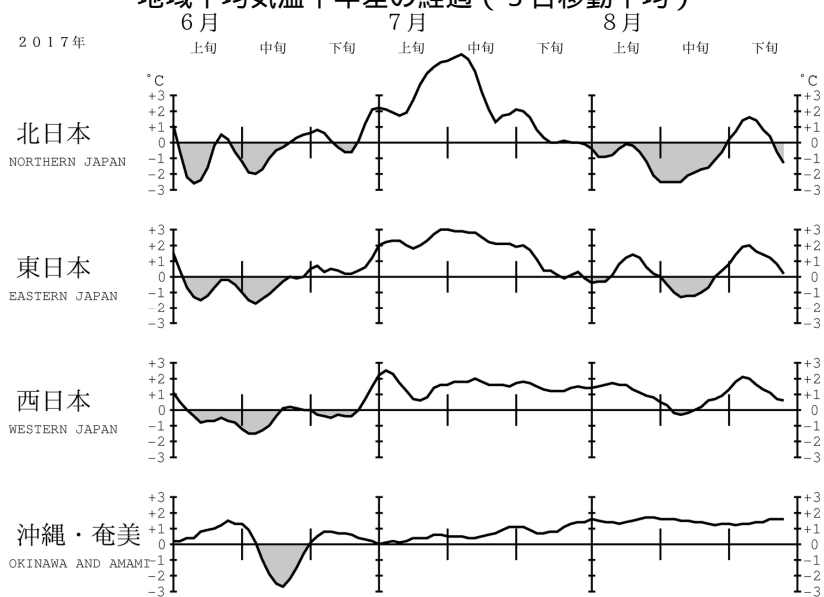
旬降水量は、東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側で多かった。北日本太平洋側で平年並だった。

旬間日照時間は、西日本と沖縄・奄美で多かった。一方、北日本日本海側で少なく、北日本太

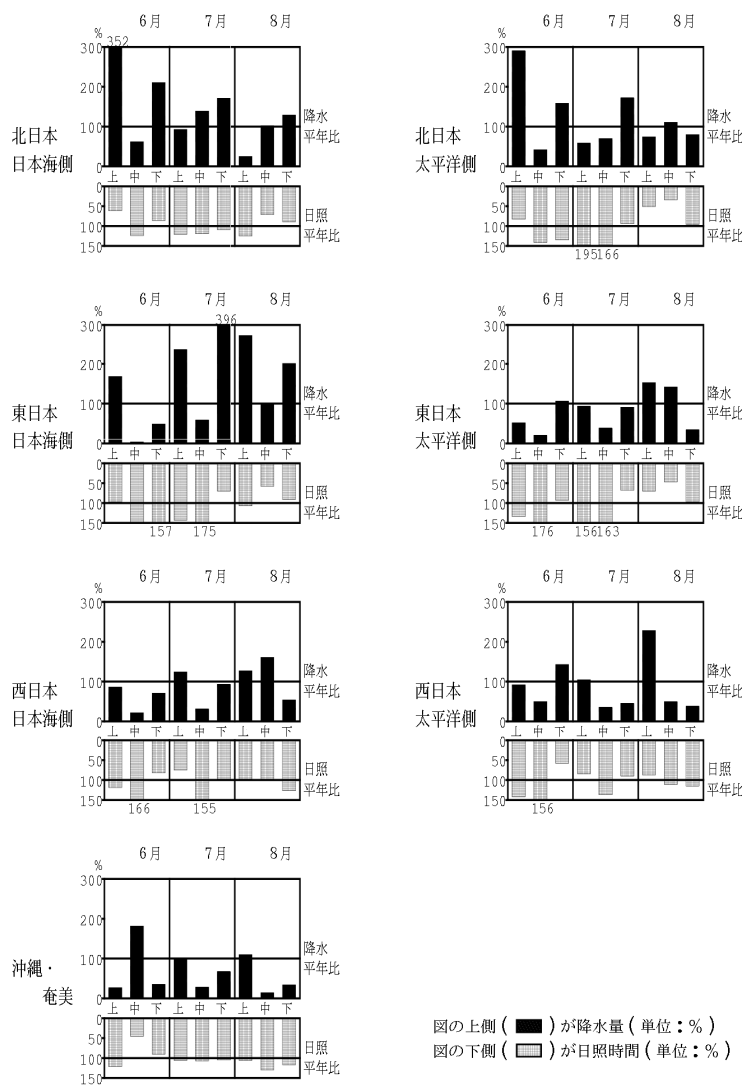
平洋側と東日本で平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

2017年

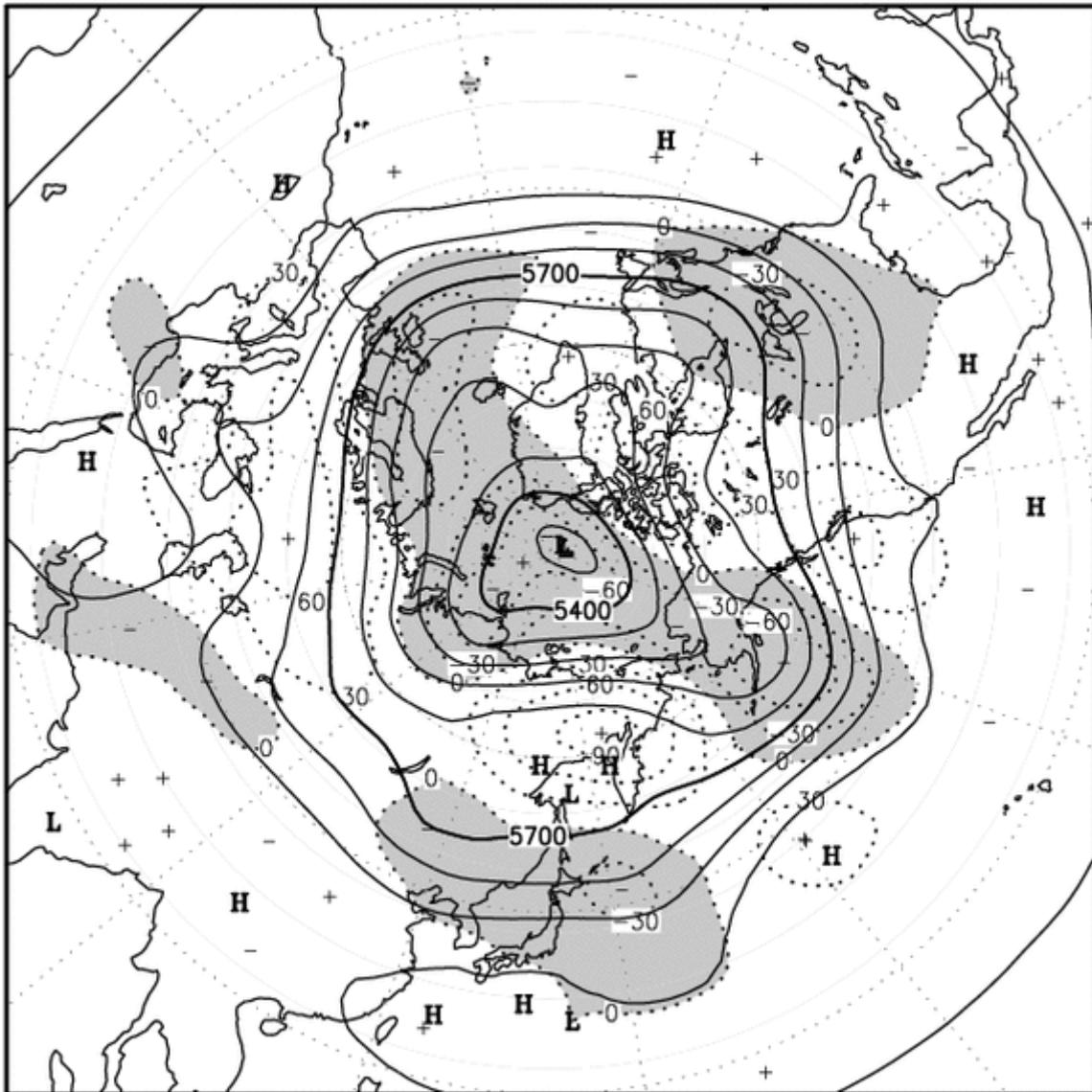


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の北を流れる偏西風（寒帯前線ジェット気流）は東シベリア付近で北へ蛇行した。東シベリア付近はブロッキング高気圧が発生したために正偏差で、これに対応して地上付近ではオホーツク海高気圧が出現した。日本の南海上から東シナ海は正偏差で、亜熱帯高気圧は西へ張り出しが強かったが、北・東日本への張り出しは弱かった。日本海から日本の東海上は負偏差で、本州付近では偏西風（亜熱帯ジェット気流）は平年より南を流れたため、気圧の谷の影響を受けやすかった。



2017年8月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2017年8月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	21.7	(-0.6)	78.5	(63)	-	7	184.4 (108)
稚内	18.6	(-1.0)	70.0	(60)	-	8	161.5 (109)
北見枝幸	17.9	(-1.2)	144.0	(110)		8	88.6 (66) -
旭川	20.3	(-0.8)	112.0	(84)		11	144.6 (98)
留萌	20.3	(-0.6)	131.0	(108)	+	11	198.6 (114) +
羽幌	20.4	(-0.5)	176.0	(134)	+	12	212.5 (124) +
岩見沢	20.3	(-1.0)	108.5	(72)		11	146.7 (90) -
倶知安	19.5	(-1.2)	90.0	(64)	-	10	149.6 (99)
小樽	21.0	(-0.7)	105.0	(89)		12	164.2 (96) -
寿都	20.1	(-1.0)	95.5	(76)		7	170.7 (105)
網走	18.4	(-1.2)	34.5	(34)	- *	9	107.7 (63) - *
紋別	18.3	(-1.1)	76.0	(68)		8	93.8 (61) - *
雄武	18.1	(-0.7)	139.0	(113)	+	14	98.7 (68) -
釧路	18.0	(0.0)	33.5	(26)	- *	7	97.9 (77) -
根室	16.8	(-0.5)	28.5	(24)	- *	8	98.1 (77) -
帯広	19.2	(-1.0)	40.5	(29)	- *	8	81.0 (63) - *
広尾	17.8	(-0.6)	84.0	(36)	-	14	78.2 (66) -
室蘭	19.3	(-1.2)	124.5	(65)	-	11	116.6 (82) -
苫小牧	19.6	(-0.7)	91.0	(44)	- *	10	97.5 (82) -
浦河	18.5	(-1.4)	101.0	(63)	-	9	125.4 (91)
函館	20.3	(-1.7)	98.0	(64)	-	11	119.9 (80) -
江差	21.6	(-1.0)	84.5	(52)	-	7	172.5 (103)
青森	22.0	(-1.3)	120.5	(98)		8	156.3 (87) -
深浦	22.8	(-0.4)	142.0	(86)		10	194.3 (108)
むつ	19.7	(-2.0)	224.0	(157)	+	12	83.9 (58) -
八戸	20.3	(-2.2)	150.5	(117)		12	98.2 (59) - *
秋田	24.9	(0.0)	234.5	(133)	+	10	189.6 (98)
盛岡	22.3	(-1.1)	183.0	(100)		16	99.4 (67) -
大船渡	21.8	(-1.2)	234.0	(119)		21	57.5 (39) - *
宮古	20.1	(-2.1)	324.0	(189)	+	21	74.4 (46) - *
仙台	23.0	(-1.2)	219.0	(131)	+	23	57.1 (40) - *
石巻	22.4	(-1.1)	174.0	(150)	+	15)	75.1 (45) - *
山形	24.2	(-0.7)	174.5	(116)	+	17	121.4 (68) -
新庄	23.6	(-0.5)	121.5	(73)		14	137.5 (80) -
酒田	25.3	(0.0)	184.0	(103)		10	190.8 (92)
福島	24.0	(-1.4)	150.5	(98)		19	52.7 (35) - *
若松	24.6	(-0.4)	119.5	(89)		17	139.6 (70) -
白河	22.8	(-0.7)	168.0	(75)		18	70.6 (49) - *
小名浜	24.2	(0.0)	120.0	(89)		11	89.1 (48) - *
水戸	24.9	(-0.3)	123.5	(94)		12	100.0 (57) - *
館野(つくば)	25.2	(-0.3)	116.0	(89)		10	95.0 (53) - *
宇都宮	25.1	(-0.5)	210.0	(100)		16	54.0 (39) - *
日光	18.6	(-0.1)	503.5	(128)	+	18	61.4 (48) - *
前橋	25.8	(-0.6)	211.0	(104)		17	92.9 (56) - *

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			1mm	(h)	
熊谷	26.3	(-0.5)		179.5	(93)		14	82.8	(50)	-*
秩父	24.9	(-0.4)		200.0	(89)		11	82.0	(55)	-*
東京	26.4	(0.0)		141.5	(84)		12	83.7	(50)	-*
大島	26.0	(+0.3)		182.5	(79)	-	14	168.5	(88)	-
三宅島	26.4	(+0.2)		159.0	(69)		9	196.6	(87)	-
八丈島	26.6	(+0.3)	+	131.5	(73)		10	189.0	(111)	+
父島	28.7	(+1.0)	+*	276.5	(246)	+*	5	184.0	(87)	-
千葉	26.7	(0.0)		63.5	(47)	-	10	101.8	(54)	-*
銚子	25.6	(+0.4)		147.5	(135)	+	14	142.4	(65)	-*
館山	26.6	(+0.2)		147.0	(117)		11	156.1	(73)	-*
勝浦	26.1	(+0.5)	+	81.5	(62)		11	159.1	(73)	-
横浜	26.6	(-0.1)		148.0	(90)		13	119.2	(58)	-*
長野	24.9	(-0.3)		224.5	(230)	+*	13	140.7	(69)	-*
松本	25.0	(+0.3)		73.0	(79)		11	155.9	(76)	-
諏訪	24.1	(+0.3)		126.5	(98)		17	164.4	(82)	-
軽井沢	20.4	(-0.1)		164.0	(103)		16	110.1	(67)	-
飯田	25.4	(+0.3)	+	218.0	(157)	+	12	160.8	(80)	-
甲府	27.3	(+0.7)	+	98.5	(66)		11	146.5	(74)	-*
河口湖	22.7	(+0.6)	+	147.5	(59)	-	11	108.6	(66)	-*
静岡	27.8	(+0.8)	+	61.5	(25)	-	7	162.4	(81)	-
浜松	28.1	(+1.1)	+	188.0	(125)	+	13	179.4	(81)	-
御前崎	27.1	(+0.6)	+	194.5	(104)	+	10	220.2	(94)	
三島	27.5	(+0.7)	+	138.0	(66)		10	152.3	(79)	-
石廊崎	26.2	(+0.3)		76.5	(45)	-	8	192.2	(84)	-
網代	26.0	(-0.1)		117.0	(51)	-	11	121.8	(63)	-*
名古屋	28.1	(+0.3)		221.5	(175)	+	10	165.6	(83)	-
伊良湖	28.1	(+1.1)	+	119.0	(77)		7	213.9	(92)	
岐阜	28.1	(+0.1)		249.0	(167)	+	11	167.0	(83)	-
高山	24.7	(+0.6)	+	188.5	(114)		13	141.6	(78)	-
津	28.2	(+0.7)	+	252.5	(184)	+	13	191.1	(89)	
上野	27.0	(+0.8)	+	206.5	(162)	+	6	166.2	(88)	-
尾鷲	27.2	(+0.8)	+	627.5	(134)	+	14	157.6	(90)	
四日市	26.9	(+0.5)		192.0	(131)	+	14	169.7	(90)	-
新潟	26.2	(-0.4)		258.0	(183)	+*	15	171.6	(81)	-
相川	25.9	(-0.1)		120.5	(96)		8	197.6	(92)	-
高田	26.1	(-0.2)		340.5	(226)	+*	15	143.1	(73)	-
富山	26.7	(+0.1)		354.5	(211)	+*	14	163.4	(81)	-
伏木	26.7	(+0.2)		233.5	(150)	+	12	174.8	(85)	-
金沢	27.3	(+0.3)		297.0	(213)	+*	15	192.0	(87)	-
輪島	25.9	(+0.2)		136.5	(88)		13	192.6	(93)	-

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	27.3	(+0.1)		213.0	(167)	+	11	188.3	(91)	-
	敦賀	27.6	(+0.2)		338.5	(270)	+*	15	184.2	(91)
彦根	27.6	(+0.5)	+	174.5	(160)	+	12	197.4	(94)	
京都	28.7	(+0.5)	+	129.5	(98)	+	9	162.2	(89)	
	舞鶴	26.9	(0.0)		240.5	(180)	+	14	185.4	(94)
大阪	29.2	(+0.4)		104.5	(115)	+	5	214.8	(99)	
神戸	29.1	(+0.8)	+	69.5	(76)		4	218.0	(95)	
	豊岡	27.0	(+0.2)		263.0	(207)	+*	14	183.3	(96)
姫路	28.2	(+0.7)	+	57.5	(60)		5	218.1	(103)	
	洲本	27.3	(+0.8)	+	114.5	(107)	+	4	241.3	(104)
奈良	28.0	(+1.1)	+	126.0	(113)	+	7	192.2	(94)	
和歌山	29.1	(+1.0)	+	178.0	(207)	+*	7	244.0	(103)	
	潮岬	27.6	(+0.6)	+	279.5	(120)	+	11	239.1	(102)
岡山	28.7	(+0.4)		83.0	(95)		9	214.0	(103)	
	津山	26.6	(+0.6)	+	144.5	(136)	+	9	200.9	(112)
広島	29.0	(+0.8)	+	98.5	(89)		6	217.3	(103)	
	呉	28.3	(+0.7)	+	90.0	(93)		7	228.5	(105)
福山	28.3	(+0.7)	+	77.5	(93)		5	226.1	(100)	
松江	27.4	(+0.6)	+	141.5	(124)	+	11	209.8	(104)	
	西郷	26.1	(+0.1)		192.5	(159)	+	8	188.5	(89)
浜田	27.3	(+0.8)	+	189.0	(154)	+	10	235.8	(109)	
鳥取	27.3	(+0.3)		208.0	(178)	+*	12	195.3	(94)	
	米子	27.6	(+0.7)	+	131.5	(105)		12	218.0	(104)
境	27.6	(+0.6)	+	157.5	(130)		11	210.1	(99)	
徳島	28.9	(+1.1)	+	143.0	(83)		4	238.3	(103)	
高松	29.4	(+1.3)	+	192.5	(224)	+	5	240.7	(107)	
	多度津	29.0	(+1.0)	+	89.5	(109)		5	251.1	(107)
松山	28.8	(+1.0)	+	104.5	(117)	+	5	225.2	(101)	
	宇和島	28.4	(+0.9)	+	163.5	(93)		8	226.0	(101)
高知	28.9	(+1.4)	+*	208.5	(74)		11	220.6	(107)	
	宿毛	28.3	(+1.3)	+*	284.5	(117)	+	7	250.6	(113)
清水	28.5	(+1.0)	+*	195.5	(79)		8	254.0	(107)	+
	室戸岬	27.0	(+0.9)	+	261.0	(127)		12	239.4	(104)
山口	28.3	(+1.1)	+	203.0	(118)	+	10	225.2	(114)	+
	下関	28.6	(+1.0)	+	113.5	(74)		9	245.0	(117)
萩	27.5	(+0.8)	+	114.5	(82)		9	217.5	(107)	
福岡	29.5	(+1.4)	+	95.5	(56)	-	6	258.2	(128)	+*
	飯塚	28.0	(+0.9)	+	138.0	(82)		7	222.2	(113)

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	28.7	(+1.4)	+*	82.5	(48)	-	8	214.0	(103)	
日田	28.1	(+1.0)	+	174.5	(104)		10	210.8	(110)	+
長崎	28.7	(+0.8)	+	246.5	(126)	+	9	231.8	(110)	+
厳原	27.7	(+1.3)	+	191.5	(63)	-	6	187.1	(112)	
平戸	27.0	(+0.7)	+	161.5	(75)		7	252.5	(126)	+
佐世保	29.0	(+1.3)	+*	136.5	(66)	-	6	247.7	(116)	+
雲仙岳	24.0	(+0.9)	+	337.0	(128)	+	10	159.9	(115)	+
福江	27.9	(+0.9)	+	259.0	(110)	+	10	244.6	(123)	+*
佐賀	29.1	(+1.3)	+*	137.0	(70)		7	240.3	(116)	+
熊本	29.1	(+0.9)	+	158.0	(91)		9	229.3	(109)	+
阿蘇山	21.4	(+1.0)	+*	249.0	(78)		13	148.4	(105)	
人吉	27.6	(+1.3)	+*	140.5	(67)		8	209.7	(111)	+
牛深	28.9	(+0.8)	+	170.0	(87)		6	253.2	(110)	+
宮崎	29.0	(+1.8)	+*	189.5	(65)	-	9	227.6	(109)	+
延岡	28.3	(+1.6)	+*	122.0	(45)	-	8	191.7	(95)	
都城	28.1	(+1.4)	+*	320.5	(94)		14	202.7	(110)	+
油津	28.8	(+1.2)	+*	208.5	(87)		10	213.9	(107)	+
鹿児島	29.7	(+1.2)	+*	139.0	(62)	-	12	230.3	(112)	+
阿久根	28.0	(+0.8)	+	193.0	(92)		10	250.9	(110)	+
枕崎	28.7	(+1.1)	+*	192.0	(107)		10	232.6	(102)	
屋久島	28.4	(+1.2)	+*	354.0	(132)	+	9	229.1	(114)	+
種子島	28.7	(+0.8)	+*	269.0	(135)	+	7	260.8	(119)	+*
名瀬	29.6	(+1.2)	+*	709.0	(264)	+*	12	211.2	(119)	+
沖永良部	30.1	(+1.7)	+*	48.0	(27)	-*	5	264.4	(106)	+
那覇	30.4	(+1.7)	+*	56.5	(23)	-*	10	242.1	(113)	+
名護	30.2	(+1.6)	+*	75.0	(30)	-*	12	248.1	(117)	+
久米島	30.4	(+1.8)	+*	39.5	(22)	-*	6	277.3	(117)	+
宮古島	29.9	(+1.4)	+*	43.5	(17)	-*	9	274.0	(124)	+*
石垣島	30.4	(+1.2)	+*	26.0	(10)	-*	6	292.0	(124)	+*
西表島	29.6	(+1.3)	+*	66.0	(24)	-*	5	280.7	(122)	+*
与那国島	29.5	(+1.0)	+*	54.0	(25)	-	7	276.9	(121)	+*
南大東島	30.2	(+1.9)	+*	53.5	(31)	-	12	270.6	(111)	+

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2017年8月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	延岡	28.3 =	+1.6	28.3 (2013)	1961	26.7
	都城	28.1 =	+1.4	28.1 (2013)	1942	26.7
	枕崎	28.7 =	+1.1	28.7 (2016)	1923	27.6
	屋久島	28.4	+1.2	28.3 (2006)	1938	27.2
	名瀬	29.6	+1.2	29.4 (2013)	1897	28.4
	西表島	29.6	+1.3	29.1 (2016)	1954	28.3
	石垣島	30.4	+1.2	30.3 (1998)	1897	29.2
	宮古島	29.9 =	+1.4	29.9 (1998)	1938	28.5
	久米島	30.4	+1.8	29.7 (2013)	1958	28.6
	那覇	30.4	+1.7	30.1 (1998)	1890	28.7
	名護	30.2	+1.6	29.6 (2013)	1966	28.6
2	沖永良部	30.1	+1.7	29.6 (1998)	1969	28.4
	南大東島	30.2	+1.9	29.5 (1998)	1942	28.3
	父島	28.7 =	+1.0	28.7 (1995)	1968	27.7
	人吉	27.6	+1.3	27.7 (2016)	1943	26.3
	宿毛	28.3 =	+1.3	28.5 (2013)	1943	27.0
3	与那国島	29.5	+1.0	29.6 (1998)	1957	28.5
	山口	28.3 =	+1.1	29.2 (2010)	1966	27.2
	鹿児島	29.7	+1.2	30.0 (2013)	1883	28.5
	宮崎	29.0	+1.8	29.8 (1998)	1886	27.2
	油津	28.8	+1.2	29.2 (2013)	1949	27.6
	高知	28.9 =	+1.4	29.1 (2010)	1886	27.5
	清水	28.5	+1.0	28.8 (1998)	1940	27.5
室戸岬	27.0 =	+0.9	27.6 (2013)	1920	26.1	

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	長野	224.5	230	259.4 (1905)	1889	97.8

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	宮古島	43.5	17	54.5 (1971)	1938	262.5
3	石垣島	26.0	10	25.5 (1909)	1897	261.6

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	西表島	280.7	122	277.2 (2008)	1958	230.6

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	大船渡	57.5	39	84.6 (2003)	1963	148.8
	仙台	57.1	40	61.4 (1941)	1927	144.4
	東京	83.7	50	85.8 (1977)	1891	169.0
2	石巻	75.1	45	70.4 (1905)	1899	167.3
	白河	70.6	49	51.7 (1953)	1940	145.3
	小名浜	89.1	48	84.7 (1910)	1910	185.7
	宇都宮	54.0 =	39	39.8 (1902)	1897	138.9
3	宮古	74.4	46	61.2 (1902)	1902	160.6
	福島	52.7	35	43.3 (1905)	1901	152.5
	熊谷	82.8	50	61.9 (1902)	1899	166.5
	千葉	101.8	54	90.9 (1977)	1966	190.0
	日光	61.4	48	60.2 (1982)	1944	128.3

(注) 値の横に「=」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。